|  |  |
| --- | --- |
|  | **NIPSS** |
|  | 株式会社ミエデンシステムソリューション  産業システム部 |

|  |
| --- |
| **[機能仕様書]資材発注一覧** |

目次

[**1.** **機能概要** 3](#_Toc507074226)

[**2.** **画面イメージ** 4](#_Toc507074227)

[**3.** **項目定義** 5](#_Toc507074228)

[3.1. 検索条件 5](#_Toc507074235)

[3.2. 一覧項目(MultiRow) 6](#_Toc507074236)

[**4.** **イベント定義** 8](#_Toc507074242)

目次

第１、第２レベルまで表示

[4.1. 画面ロード 8](#_Toc507074245)

[4.2. 検索ボタン([F5]検索)クリック時 8](#_Toc507074249)

[4.3. [F1]新規ボタンクリック時 9](#_Toc507074256)

[4.4. [F2]変更ボタンクリック時 9](#_Toc507074257)

[4.5. [F6]発注内容確認ボタンクリック時 10](#_Toc507074258)

[4.6. [F8]一覧コピーボタンクリック時 10](#_Toc507074266)

[4.7. [F9]発注書ボタンクリック時 10](#_Toc507074275)

[4.8. 画面アンロード 10](#_Toc507074287)

[**5.** **移送項目定義** 11](#_Toc507074288)

[5.1. 部材発注情報検索 11](#_Toc507074292)

[**6.** **変更履歴** 14](#_Toc507074297)

1. **機能概要**

|  |
| --- |
| 【機能説明】 |
| ・所要量計算結果のデータより作成された部材発注データを、指定条件で一覧表示します。  ・注文内容の確認画面へ遷移し、注文書を出力します。  画面の機能面、何ができるのかの説明を記載  ・注文書を出力します。  →未出力の場合は、通常出力します。  →選択されている注文内に1レコードでも出力済のものが含まれている場合は、  再発行とし、注文書に「再発行」と明記  ・注文数の変更は行わず、入荷予定日の変更とします。  ・発注確定後の注文をキャンセルする場合は、赤伝を作成します。  ・発注確定前のデータのみ削除は可能とし、論理削除とします。  ・注文データを変更した際は、仕入先毎に設定された設定値により、WAO!への再連携、FAXの自動再送信を行います。 |
| 【制限事項／特記事項】 |
| 発注データの新規、変更、発注内容確認より確定機能は、権限保有者のみ実行可能機能とします。  どのような制限、特記事項がかかるかの説明を記載  ボタン活性、非活性までは不要 |

1. **画面イメージ**



仕様の確認

一覧をクリップボードへコピー？

部品区分はどのDB項目？

|  |  |
| --- | --- |
| 【画面説明】 | |
| ・部材発注データを検索ボタン押下時に、指定した条件で一覧表示します。  ・部材発注一覧の並び順は発注日、発注番号の昇順です。  ・自動発注、手動発注の判別が可能です。  ・異常・警告データには行単位で色づけをします。  警告：閾値検討  異常：閾値検討  閾値検討が必要 | ・新規、選択した発注データの変更画面を開きます。  ・発注データの部材に関する、部材情報詳細、部材一覧画面を開きます。  ・発注書のPDFを出力します。  画面の項目の制御、一覧の表示、色指定など表現面の説明を記載 |

1. **項目定義**

## 検索条件

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目名 | コントロール | 入力 | 桁数 | 初期値 | 書式 | 必須 | タブ順 | 備考 |
| 発注予定日（開始） | GcDateTime  各項目に対する定義、  初期値：最初に表示する値、設定値など | I | 10 | 当日 | 書式：明示的に表現した場合にフォーマットを指定する。  必須：指定が必ず必要なばあい○△で指定する。  タブ順：タブ押下の順番  備考：チェックが必要な場合、特記する事項など  項目に対して補足を明記する。 |  | 1 |  |
| 発注予定日（終了） | GcDateTime | I | 10 | 検索条件の初期値の指定があるか？ |  |  | 2 |  |
| 発注日（開始） | GcDateTime | I | 10 |  |  |  | 3 | 検索条件の必須指定があるか？ |
| 発注日（終了） | GcDateTime | I | 10 |  |  |  | 4 |  |
| 仕入先コード | GcTextBox | I | 30 |  | 半角英数記号 |  | 5 |  |
| 選択（仕入先） | GcButton | I |  |  |  |  | 6 | 仕入先選択ダイアログ表示 |
| 仕入先略称 | GcLabel | O | 30 | 仕入先M.仕入先略称 |  |  | 7 |  |
| 部材名 | GcTextBox | I | 30 | 部材M.部材名称 |  |  | 8 |  |
| 選択（部材） | GcButton | I |  |  |  |  | 9 | 部材選択ダイアログ表示 |
| 発注状態 | GcComboBox | I | 4 | 区分名称マスタ.区分名称 |  |  | 10 |  |
| 部品区分 | GcComboBox | I | 1 | ？ | 部品区分はどのDB項目？ |  | 11 |  |
| 入荷場所 | GcComboBox | I | 30 | 引当先V.引当先名称 |  |  | 12 |  |
| 定期／追加 | GcComboBox | I | 4 | 区分マスタ.区分名称 |  |  | 13 |  |
| 異常 | GcCheckBox | I | 1 |  |  |  | 14 |  |
| 警告 | GcCheckBox | I | 1 |  |  |  | 15 |  |
| 検索 | GcButton | I |  |  |  |  | 16 |  |
| クリア | GcButton | I |  |  |  |  | 17 |  |
| 備考 | | | | | | | | |
|  | | | | | | | | |

## 一覧項目(MultiRow)

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目名 | 入力 | 桁数 | 初期値 | 書式 | 必須 | タブ順 | 備考 |
| （チェックボックス） | I |  | チェックなし | 書式：明示的に表現した場合にフォーマットを指定する。  必須：指定が必ず必要なばあい○△で指定する。  タブ順：タブ押下の順番  備考：チェックが必要な場合、特記する事項など  項目に対して補足を明記する。 |  | 1 |  |
| 発注日予定日  各項目に対する定義、  初期値：最初に表示する値、設定値など | O | 10 | 部材発注D.発注予定日 |  |  | 2 |  |
| 発注日 | O | 10 | 部材発注D.発注日時 |  |  | 3 |  |
| 発注番号 | O | 15 | 部材発注D.発注番号 | 半角英数記号 |  | 4 |  |
| 仕入先略称 | O | 20 | 部材発注D.仕入先コード  仕入先M.仕入先略称 |  |  | 5 |  |
| 部材番号 | O | 15 | 部材発注D.部材品番 | 半角英数記号 |  | 6 |  |
| 部材名 | O | 30 | 部材発注D.部材品番  部材M.部材名称 |  |  | 7 |  |
| 数量 | O | 9 | 部材発注D.発注数量 |  |  | 8 |  |
| 単位 | O | 10 | 部材発注D.発注単位コード  単位M.単位名称 |  |  | 9 |  |
| 単価 | O | 8(2) | 部材発注D.単価 | カンマなし |  | 10 |  |
| 単位 | O | 10 | 部材発注D.単価単位コード  単位M.単位名称 |  |  | 11 |  |
| 金額 | O | 8(2) | 部材発注D.金額 | カンマなし |  | 12 |  |
| 単位 | O | 10 | 部材発注D.金額単位コード  単位M.単位名称 |  |  | 13 |  |
| 発注者 | O | 10 | 部材発注D.発注者コード  社員M.名前 |  |  | 14 |  |
| 入荷予定日 | O | 10 | 部材発注D.入荷予定日 |  |  | 15 |  |
| 入荷場所 | O | 10 | 部材発注D.入荷場所コード  引当先V.引当先名称 |  |  | 16 |  |
| 変更 | O | 2 | 部材発注D.変更有無 |  |  | 17 | 1 = ○ |
| 状態 | O | 2 | 区分名称M.区分名 |  |  | 18 | データ状態の閾値により設定 |
| 自動 | O | 2 | 部材発注D.自動・手動 |  |  | 19 | 1 = ○  閾値検討が必要 |
| 定・追 | O | 2 | 部材発注D.定期・追加  区分名称M.区分名 |  |  | 20 |  |
| 発注済 | O | 2 | 部材発注D.発注日時 |  |  | 21 | 1 = ○ |
| 金額合計 | O | 8(2) | 金額項目の合計 | カンマなし |  | 22 | 削除行除く |

4. **イベント定義**

画面のイベントを記載。

共通仕様で明記している場合は記載不要。

明示的に処理してほしい場合、個別に処理を記載して共通仕様と併用して明記する。



## 画面ロード

|  |
| --- |
| 処理 |
| 1. [共通仕様4.1画面ロード]に基づき、処理を実施実施する。 |



## 検索ボタン([F5]検索)クリック時

|  |
| --- |
| 処理 |
| 1. 画面項目定義に基づき、入力チェックを行う。    1. 検索条件の必須項目が入力／選択されていない場合、メッセージボックスを表示する。（メッセージID：E03001,必須項目名）   検索条件の必須指定があるか？   1. [共通仕様4.3検索ボタン押下時]に基づき検索処理を行う。 2. 検索条件を元に、部材発注一覧情報を取得する。（移送項目：5.1部材発注情報検索）    1. データ取得が0件の場合、ファンクションボタンを無効にする。    2. メッセージダイアログを表示し処理を終了する。（メッセージID：I03001）   メッセージボックスを表示する場合、IDと引数を指定する。   1. 取得した部材発注一覧情報を一覧に表示する。    1. 部材発注データ.仕入先コード = 仕入先マスタ.仕入先コードとなる仕入先マスタ.仕入先略称を該当する仕入先略称項目に表示する。    2. 部材発注データ.部材品番 = 部材マスタ.部材品番となる部材マスタ.部材名称を該当する部材名項目に表示する。    3. [部材発注データ.発注単位コード、発注単価単位コード、発注金額単位コード]= 単位マスタ.単位コードとなる、   単位マスタ.単位名称名称を該当する単位項目に表示する。   * 1. 部材発注データ.発注者コード= 社員マスタ.社員コードとなる社員マスタ.社員名称を該当する発注者項目に表示する。   2. 部材発注データ.入荷場所コード= 引当先ビュー.引当先コードとなる引当先ビュー.引当先名称を該当する入荷場所項目に表示する。   3. 部材発注データ.変更有無= 1 の場合、該当する変更項目に“○”を表示する。   4. 条件により該当する状態項目に表示する。   閾値検討が必要   * + 1. 警告：     2. 異常：   1. 部材発注データ.自動・手動= 1 の場合、該当する変更項目に“○”を表示する。   2. 区分名称マスタ.区分種別 = 定期・追加”かつ、部材発注データ.定期・追加 = 区分名称マスタ.区分コードとなる、   区分名称マスタ.区分名称を該当する定期・追加項目に表示する。   * 1. 部材発注データ. 発注日時 <> null の場合、該当する発注済項目に“○”を表示する。   2. 取得した部材発注データの、金額を削除データ以外を対象とした合計金額を計算し、合計金額項目に表示する。   3. 条件により行の背景色を変更する。      1. 警告：      2. 異常：   閾値検討が必要   * + 1. 削除：削除区分= 1 の場合、行の背景色をグレーにする。  1. 一覧の並び順は発注日、発注番号の昇順で表示する。 2. ファンクションボタンを有効にする。 |



## [F1]新規ボタンクリック時

|  |
| --- |
| 処理 |
| 1. 資材発注入力画面(W0302) を起動する。 |

## [F2]変更ボタンクリック時

|  |
| --- |
| 処理 |
| 1. 資材発注入力画面(W0302)を表示する。   画面遷移する場合で引数がある場合、引数を記載する。   1. 引数：発注番号を渡す。 |

## [F6]発注内容確認ボタンクリック時

|  |
| --- |
| 処理 |
| 1. 発注内容確認(W0303)画面を開く。 2. 引数：発注番号を渡す。 |



## [F8]一覧コピーボタンクリック時

|  |
| --- |
| 処理  仕様の確認  一覧をクリップボードへコピー？ |
| 1. 部材発注一覧のデータをクリップボードにコピーする。 |



## [F9]発注書ボタンクリック時

|  |
| --- |
| 処理 |
| 1. 発注書を出力する。    1. 未出力の場合は通常出力する。    2. 選択されている注文内に１つでも出力済みがある場合は再発行とし、注文書に「再発行」と明記する。 |



## 画面アンロード

|  |
| --- |
| 処理 |
| 1. 確認メッセージボックスを表示する。(メッセージID：I03002) 2. [共通仕様4.3画面アンロード]に基づき、処理を実施実施する。 |

1. **移送項目定義**

画面でデータベースより取得する場合の移送項目を定義する。

各移送項目定義には以下の内容を記載する。

・取得：項目、条件、ソート

・更新：項目、条件

・削除：条件



## 部材発注情報検索

部材発注データからSelect

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目名 | 値 | 備考 |
| 画面.（選択） |  |  |
| 画面.発注日予定日 | 部材発注データ.発注予定日 |  |
| 画面.発注日 | 部材発注データ.発注日時 |  |
| 画面.発注番号 | 部材発注データ.発注番号 |  |
| 画面.仕入先略称 | 仕入先マスタ.仕入先略称 |  |
| 画面.部材番号 | 部材発注データ.部材品番 |  |
| 画面.部材名 | 部材マスタ.部材名称 |  |
| 画面.数量 | 部材発注データ.発注数量 |  |
| 画面.単位 | 単位マスタ.単位名称 |  |
| 画面.単価 | 部材発注データ.単価 |  |
| 画面.単位 | 単位マスタ.単位名称 |  |
| 画面.金額 | 部材発注データ.金額 |  |
| 画面.単位 | 単位マスタ.単位名称 |  |
| 画面.発注者 | 社員マスタ.名前 |  |
| 画面.入荷予定日 | 部材発注データ.入荷予定日 |  |
| 画面.入荷場所 | 引当先ビュー.引当先名称 |  |
| 画面.変更 | 部材発注データ.変更有無 | 1 = ○ |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 画面.状態 | データ状態の閾値により設定 | 警告：警、異常：異、削除：削 |
| 画面.自動 | 部材発注データ.自動・手動 | 1 = ○ |
| 画面.定・追 | 部材発注データ.定期・追加 | 閾値検討が必要 |
| 画面.発注済 | 部材発注データ.発注日時 | 1 = ○ |
| 画面.金額合計 | 金額合計 | 削除行除く |

**※検索条件**

**※検索条件に指定されている場合のみ、絞込に下記条件を追加する**

部材発注データ.発注予定日<= 画面.発注予定日(開始)

部材発注データ.発注予定日>= 画面.発注予定日(終了)

部材発注データ.発注日 <= 画面.発注日(開始)

部材発注データ.発注日 >= 画面.発注日(終了)

部材発注データ.発注日 >= 画面.発注日(終了)

部材発注データ.仕入先コード = 画面.仕入先

部材発注データ.部材品番 = 画面.部材品番

画面.発注状態.Value = 画面.発注状態.Value = “発注済”

部材発注データ.発注日 Not= null

画面.発注状態.Value = “未発注”

部材発注データ.発注日 = null

部材発注データ.部品区分= 画面.部品区分.Value

部材発注データ.入荷場所= 画面.入荷場所.Value

部材発注データ.定期／追加 = 画面.定期／追加.Value



**※チェックボックス項目（グループ内でのチェックボックスが全て未チェックの項目は、検索条件でNot条件を付加する）**

部材発注データ.？

部材発注データ.？

|  |  |
| --- | --- |
| 画面.状態 | 閾値条件 |
| 一覧を異常データのみ表示 | 閾値条件？ |
| 一覧に警告データのみ表示 | 閾値条件？ |

閾値検討が必要

**※ソート条件**

部材発注データ.発注日時　ASC

部材発注データ.発注番号　ASC

1. **変更履歴**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 版数 | 作成・更新日 | 改版理由・箇所 | 担当 |
| 1.00 | 2018/2/5 | 初版作成 | 吉村 |
|  |  | 当仕様書の版数管理する。  初版作成は１．00版とする。 |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |